

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成28年4月28日(2016.4.28)

【公開番号】特開2014-185399(P2014-185399A)

【公開日】平成26年10月2日(2014.10.2)

【年通号数】公開・登録公報2014-054

【出願番号】特願2013-59361(P2013-59361)

【国際特許分類】

D 06 P 1/44 (2006.01)

D 06 P 3/79 (2006.01)

D 06 P 5/00 (2006.01)

C 08 L 51/06 (2006.01)

C 08 L 23/00 (2006.01)

C 08 F 255/00 (2006.01)

C 08 J 7/04 (2006.01)

【F I】

D 06 P 1/44 J

D 06 P 3/79 A

D 06 P 5/00 D

C 08 L 51/06

C 08 L 23/00

C 08 F 255/00

C 08 J 7/04 C E S B

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月10日(2016.3.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリオレフィン(A)、不飽和(ポリ)カルボン酸(無水物)(B)および1個の重合性不飽和基を有する有機スルホン酸(塩)(C)を構成単位とする共重合体(X)を含有してなるポリオレフィン樹脂用染色性向上剤(K)。

【請求項2】

さらに、構成単位に脂肪族不飽和炭化水素(E)を加えてなる請求項1記載の染色性向上剤。

【請求項3】

(X)のスルホン酸(塩)基含量が、0.01~6モル/ kg である請求項1または2記

載の染色性向上剤。

【請求項4】

(X)が、(A)を幹、(B)および(C)、もしくは(B)、(C)および(E)の共重合体を枝とするグラフト共重合体である請求項1~3のいずれか記載の染色性向上剤。

【請求項5】

ラジカル開始剤(D)の存在下で、(A)、(B)および(C)、もしくは、(A)、

(B)、(C)および(E)を共重合させてなる請求項1～4のいずれか記載の染色性向上剤。

【請求項6】

(A)が、炭素数1,000個当たり0.1～20個の二重結合を有する請求項1～5のいずれか記載の染色性向上剤。

【請求項7】

(A)、(B)および(C)の合計重量に基づく含有量が、(A)が30～98%、(B)が0.03～50%、(C)が0.6～65%である請求項1～6のいずれか記載の染色性向上剤。

【請求項8】

(A)、(B)、(C)および(E)の合計重量に基づく(E)の含有量が、5～65%である請求項2～7のいずれか記載の染色性向上剤。

【請求項9】

請求項1～8のいずれか記載の染色性向上剤(K)およびポリオレフィン樹脂(F)を含有してなる可染性ポリオレフィン樹脂組成物。

【請求項10】

(K)と(F)の重量比が、0.1/99.9～50/50である請求項9記載の組成物。

【請求項11】

請求項9または10記載の組成物を成形した成形品。

【請求項12】

さらに、請求項11記載の成形品をカチオン染色した成形品。

【請求項13】

請求項11または12の成形品にさらに塗装および/または印刷を施してなる成形物品。
。